

提出日 ： 2025 年 1 月 29 日

Society5.0 時代において、
自分が世の中にでて、
どのような貢献ができるか。

キャリアデザイン

学部 ： 高度専門士情報技術科 2 年

学籍番号 ： 23010035

氏名 ： 茂木翔

Society5.0 とは

我が国が目指すべき未来社会の姿であり、狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く新たな社会です。第5期科学技術基本計画（平成28年1月22日閣議決定）において、「サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会」（内閣府ホームページ）

とされています。これが実現することで私たちの生活がより良いものへと変化していきますが、これには悪い影響も存在します。

セキュリティの重要性

society5.0を支える技術として

- IoT
- ビッグデータ
- AI
- 5G
- ロボット

が挙げられています。これらはいずれもインターネットに接続され、遠隔での操作や情報の収集などを行っています。そして society5.0 によってサイバー空間とフィジカル空間を融合すると本来サイバー空間のみだったものがフィジカル空間にも大きな影響を及ぼしてしまうと考えます。その一つがセキュリティです。従来インターネットに繋がず物理的に運用管理していたもの、例えば医療機器、エネルギー産業なども遠隔から操作する可能性があるのでそこに脆弱性があると命やインフラに深刻な被害が起きてしまいます。医療機器でいうと、

金沢大学附属病院において、各部門で個別に導入したシステムから、他の部門の医療機器にまでマルウェア感染が広がり、その結果、レスポンスが遅くなる、動作が不安定になるなど診療業務への影響が発生した。ウイルス 検索・駆除ツール導入後のウイルスチェックでは 1,000 件近くの不正プログラムが検出された機器もあった。USB メモリ経由でのウイルスの侵入が原因であった。

というがありました。現在はインターネットに繋がっていませんが society5.0 で医療機関の何らかの機器がインターネットに接続されるかもしれません。その為セキュリティという分野はこれまで以上に重要度が増していくと考えています。

今後の行動

去年 8 月 KADOKAWA がサイバー攻撃を受け、その他の日本企業もサイバー攻撃の標的になったりするなど数多くの日本企業が被害にあっています。私は今このような現状を受け、より強くセキュリティ分野に対する関心が高まっています。今後セキュリティスペシャリストなどの資格に向けて勉強を続け、社会に出てセキュリティの強化やネットのリテラシーの改善に貢献していきたいと思っています。

参考文献

内閣府ホームページ

https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/

NEC

https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/sp/contents/column/20221125_society5.0.html

\$N 未来総研ラボ

<https://www.nri.com/jp/media/journal/20200825.html>

日本医師会総合政策研究機構

https://www.jmari.med.or.jp/wp-content/uploads/2022/03/WP465_appendix.pdf